

第15回JNZPF  
ニュージーランド留学特別奨学生

# 募集要項

2019年度



Japan – New Zealand Partnership Foundation (JNZPF)

日本 = ニュージーランド・パートナーシップ・ファウンデーション

# 奨学生募集要項

日本＝ニュージーランド・パートナーシップ・ファウンデーション(JNZPF)は  
1995年、教育を通じた日本とニュージーランドの人的交流促進のために設立されました。  
ニュージーランドの大学における教育の機会を提供し、日本とニュージーランドの相互理解の促進に  
貢献できる人材を育成するため、奨学生を募集します。

- 奨学金名** : 第15回JNZPFニュージーランド留学特別奨学金
- 目的** : 日本とニュージーランドの相互関係の促進に貢献できる人材の育成
- 支援団体** : Japan - New Zealand Partnership Foundation (JNZPF)
- 留学先** : ニュージーランド
- 受入先大学** : 国際大学IPU New Zealand  
ニュージーランド政府認可私立国際大学

## 募集人数および給付額

奨学金種類	JNZPF特別奨学金	
	A	B
募集人数	3名	5名
給付額(年間)	1科目につき1,000NZドル (年間最大8,000NZドルまで)	1科目につき500NZドル (年間最大4,000NZドルまで)
充当対象	授業料	

**支給期間** : 卒業までの最長4年 \*更新審査有り(毎学期)

**出願資格** : 以下の項目1～4のいずれかに当てはまる方

### 出願資格

1. 高等学校を卒業された方、もしくは2019年3月卒業見込みの方
2. 高等学校卒業程度認定試験に合格された方、旧大学入学資格検定に合格された方
3. 高等学校卒業と同等以上の学力があると本学が認めた方
4. 海外において、12年間の学校教育(小・中・高等学校)課程を修了された方、  
もしくは2019年3月までに修了見込みの方

## 審査項目

奨学金種類		JNZPF特別奨学金	
		A	B
学 業 部 門	高校在学中の平均出席率	90%以上	
	高校調査書の評定平均値	4.0以上	
	英語の成績が次のいずれかに該当		
	TOEIC	730点以上	550点以上
	実用英語技能検定(英検)	準1級以上	2級以上
	高校調査書の英語の評定平均値	4.5以上	4.0以上
課外活動に関して次のいずれかに該当			
一 芸 部 門	リーダーシップ (指導力)	例) クラブのキャプテン、同好会運営経験者、ボランティア活動への積極的参加者	
	特技	例) 楽器演奏、スポーツ、ダンス、コンピューターなど、学業以外に秀でている技能を有する者	
	パーソナリティ	例) 選考時の面接で人物優秀と認められる者	

## 更新条件(学期毎に審査)

JNZPF特別奨学金	
履修科目の出席率 (学期毎に審査)	平均90%以上
履修科目の成績 (学期毎に審査)	すべて合格かつ平均B以上(*1)
所属学部	Bachelor of Contemporary International Studies (BCIS)プログラムに進むこと、または入学時点で同プログラムに進む意思のあること(*2)
<p>(*1) 成績は9段階制であり、平均成績は各科目の成績を評定値に置き換えて算出する。評定値は、A+の9.0が最も高く、成績が下がるとに1.0ポイントずつ下がる。 例) ある学期で4科目を履修し、それぞれの成績が1科目でA、2科目でB、1科目でC+の場合 → 評定値は合計21.0(8.0+5.0+5.0+3.0)であり、平均値を求めると5.25となる。これはBの評定値である5.0を上回っており、更新条件を満たしている。</p> <p>(*2) 特例として、在学初年度の最長12カ月間に限り、現代国際学部 実践教育学科 英語コース(基礎英語教育)への所属を認める。同課程を終えた後にBCISプログラムへ進まなかった場合、状況に応じて次のいずれかの措置が取られる。</p> <p>a. 基礎英語教育を終えた時点でBCISプログラムに進む意思のない場合 → 奨学金給付を停止</p> <p>b. BCISプログラムにいったん所属した後、NZ Diplomaプログラムに転科した場合 → 転科した年度に給付された奨学金はJNZPF側に返金しなければならない。</p>	
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>日本とニュージーランドおよび諸国間の異文化交流と相互理解を促す活動、下級生の語学力向上を促す活動、大学の広報活動等に参加すること。</li> <li>JNZPF および IPU New Zealand の名誉を傷つける行為に及んでいないこと。</li> <li>IPU New Zealand の学則およびニュージーランド国の法律をそれぞれ全面的に順守していること。</li> <li>学費を適時に納入していること。</li> <li>その他、奨学生として適切ではない行為があったとJNZPF または IPU New Zealand によって判断される行為に及んでいないこと。</li> <li>退学した場合には給付済み奨学金を全額返還すること。</li> </ol>

## 出願書類

1. 在学している高等学校長・短期大学長・専門学校長の推薦状(同封のもの)  
※高等学校卒業程度認定試験または、旧大学入学資格検定に合格している場合には、それを証明するもの。
2. 自己推薦文:「国際社会で自分はいかに貢献したいと考えるか」  
それを実現する意欲や前向きな姿勢を最大限に表現してください。  
※800字以内。必要に応じて自己PR用の書類を添付のこと。
3. 奨学金申請書(同封のもの) ※学業部門、一芸部門のいずれかを選択。
4. (一芸部門に出願する場合)出願に至った理由を証明する資料  
※これまでの活動を証明できる証明書、自己PRなど、形式は自由。
5. 入学願書(国際大学 IPU New Zealand の2019年度募集要項に綴込のもの)  
※入学審査希望地は会場を一つ選択すること。
6. 調査書または成績証明書、現在お持ちの英語力を示す資格や試験結果
  - a. 調査書(在籍する学校所定の様式)
  - b. 英語試験証明書(出願資格に照らして必要な場合のみ)
7. 写真3枚
  - a. 上半身脱帽正面背景なし(全身撮影写真の部分使用は不可)
  - b. 縦4.5cm×横3.5cmの枠なしで、最近3カ月以内に撮影したもの(スピード写真は不可)
  - c. 写真の裏面に氏名を記入の上、受験票・受験票(控)、入学願書の所定の位置にそれぞれ1枚ずつ貼る。
8. 入学審査票(受験票・受験票控)  
※入学審査票(受験票)は入学審査料の振込収納印のあるもの。
9. 入学審査票(受験票)返送用切手  
92円+280円(速達代)の切手を同封。

(注1) 書類はすべて黒色のボールペンを使用し、志願者本人が必要事項をみれなく記入すること。

(注2) 提出した出願書類、及び納入した入学審査料は、いかなる理由があっても返還しない。

(注3) 出願時に奨学金種類(A・B)の指定は不要。

## 出願方法

前項の書類を出願期間中に下記宛に郵送のこと。出願書類受付後、入学審査票(受験票)が返送される。

[出願書類送付先]

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-1-1 大手町野村ビル8F

日本＝ニュージーランド・パートナーシップ・ファウンデーション

「第15回 JNZPF ニュージーランド留学特別奨学生」係

電話 : 03-6202-0606

## 出願締切日

- |        |       |             |
|--------|-------|-------------|
| 9月選考分  | 2018年 | 8月23日(木)必着  |
| 11月選考分 | 2018年 | 10月25日(木)必着 |
| 1月選考分  | 2018年 | 12月20日(木)必着 |

\* 当日の選考時間等は、出願者へ書面にて通知いたします。

## 選考方法

1. 書類審査
2. 英語筆記試験
3. 作文
4. プレゼンテーション (\*1)
5. 留学適応検査 (\*2)
6. 本人・保護者面接

- 審査項目1～6を審査日に実施します。(特記無い限り日本語で実施)
- 本学への留学を成功させるには、英語力の向上に加え、留学生自身が高い目的意識を持っていることが不可欠です。そのため、本学の入学審査では、受験者本人の留学に対する意欲および留学生としての資質を厳格に審査いたします。
- (\*1) 当日伝えられるテーマに対して、ご自身の考えを述べていただきます。
- (\*2) 協調性や順応能力など留学生活を送る上で適した素質を持っているかを判断する筆記検査です。
- 会場と日程については、特別な事情がある場合には可能な限り柔軟に対応いたしますので、事前にご相談下さい。

## 選考日・会場

「国際大学IPU New Zealand 2019年度4月入学 募集要項」をご参照ください。

## 準備書類

下記のことを入学審査会場に持参し来場ください。

- 入学審査票(受験票)     筆記用具

## 合格発表日

「国際大学IPU New Zealand 2019年度4月入学 募集要項」をご参照ください。

- \* 合否通知書は受験者全員に郵送
- \* 合格者には合格通知書と入学手続関係書類を郵送
- \* JNZPF特別奨学金と、指定校特典の両方の給付は受けられません。

## 支援団体

Japan - New Zealand Partnership Foundation

( JNZPF : 日本＝ニュージーランド・パートナーシップ・ファウンデーション )

所在地 : ニュージーランド・パーマストンノース市

## 設立目的

教育を通じた日本とニュージーランドの人的交流促進のため

「第15回 JNZPFニュージーランド留学特別奨学生」  
奨学金申請書

<input type="checkbox"/>	学業部門	<input type="checkbox"/>	一芸部門	<input type="checkbox"/> リーダーシップ(指導力) <input type="checkbox"/> 特技 <input type="checkbox"/> パーソナリティ
フリガナ				
出願者氏名：				⑩
生年月日：西暦			年	月
			日	性別： <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
フリガナ				
現住所：〒				
電話番号：				
学校名：			(高等学校の場合は担任名) 先生	
学校所在地：				
卒業年月日：西暦				
年				
月				
日 ( <input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒業見込み )				
申請理由(留学目的を踏まえご記入ください)				
フリガナ				
保護者/保証人名：				⑩
フリガナ				
現住所：〒				
電話番号：				
勤務先：				

# 推薦書

日本＝ニュージーランド・パートナーシップ・ファウンデーション御中

20 年 月 日

学校名

校長名



下記の生徒は 年 月に本校を卒業する見込みであるか卒業した者であり、貴団体の奨学生に適する者と認め、ここに推薦します。

推薦理由

---

---

---

---

記

フリガナ

生徒氏名

生年月日 西暦 年 月 日生